2026年9月25日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,612万kW
13時30分、116,123 MW
（10エリア同時刻合計）

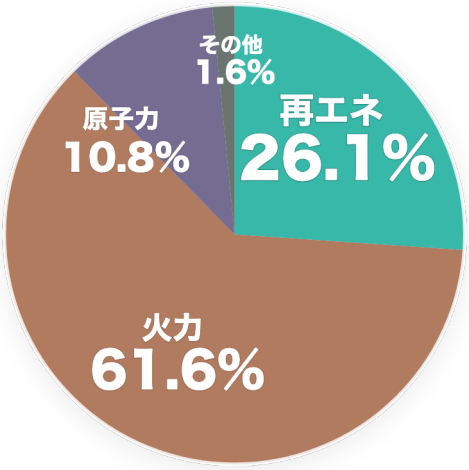
☀ 太陽光ピーク
4,699万kW
11時30分、46,990 MW
（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
70万kW
2時30分、700 MW

◇ 再エネ最大需要比
50.9%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
91.9 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
86.5 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 42.1%

31.4 GWh

出力抑制量

4.4 GWh

最大: 東北 4.4 GWh

揚水・蓄電の充電

29.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:00に3,841万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで42.1%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**26.1%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**601 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,303 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**50.9%**	12時
出力抑制量	**4.4 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**29.5 GWh**	発電構成比には含めない

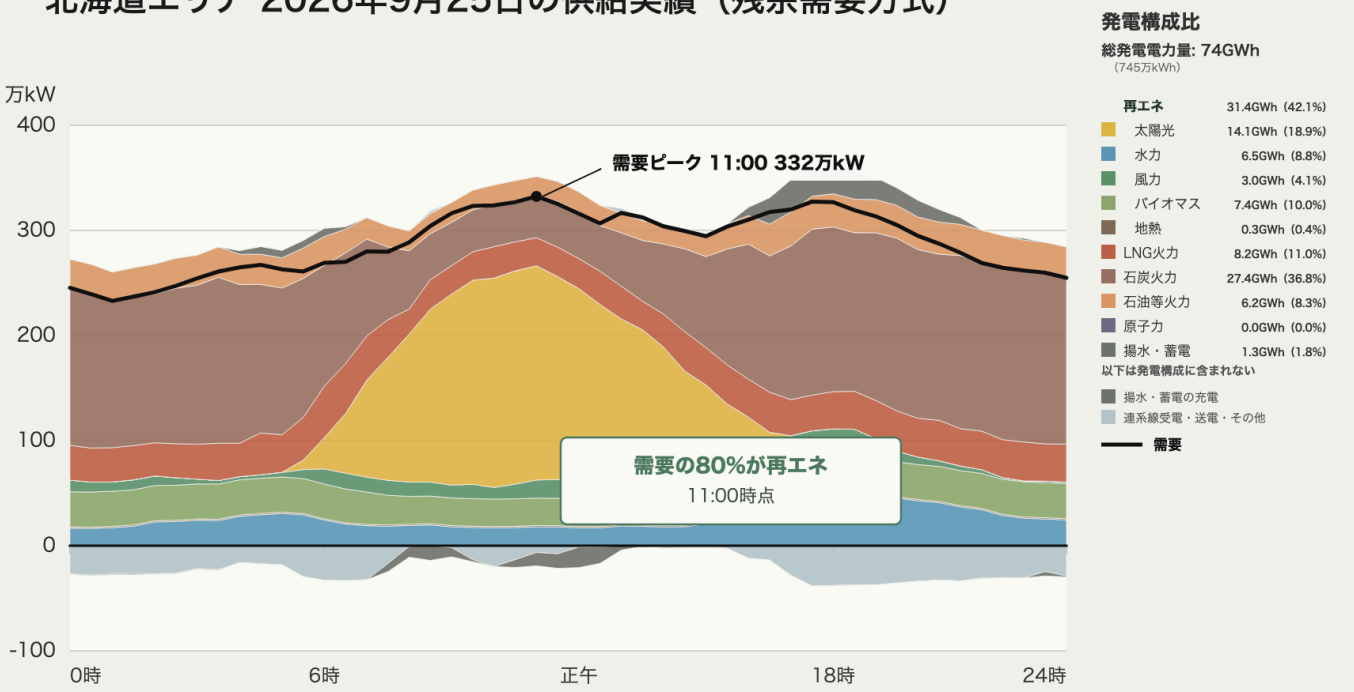
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**42.1%**	**31.4**	**0.0**	**送電 4.7**
東北	**33.9%**	**98.3**	**4.4**	**送電 86.5**
東京	**20.6%**	**132**	**0.0**	**受電 91.9**
中部	**32.6%**	**98.6**	**0.0**	**受電 69.6**
北陸	**33.7%**	**26.5**	**0.0**	**送電 8.1**
関西	**19.0%**	**66.0**	**0.0**	**受電 30.6**
中国	**20.5%**	**36.6**	**0.0**	**送電 17.2**
四国	**23.8%**	**24.5**	**0.0**	**送電 34.8**
九州	**32.5%**	**83.4**	**0.0**	**送電 14.1**
沖縄	**10.9%**	**3.2**	**0.0**	—

2026年9月25日の供給実績

北海道エリア

再エネ
31.4GWh
（発電電力量ベース42.1%）

北海道エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
74.5GWh

需要ピーク
11:00、332万kW

連系線・その他
4.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

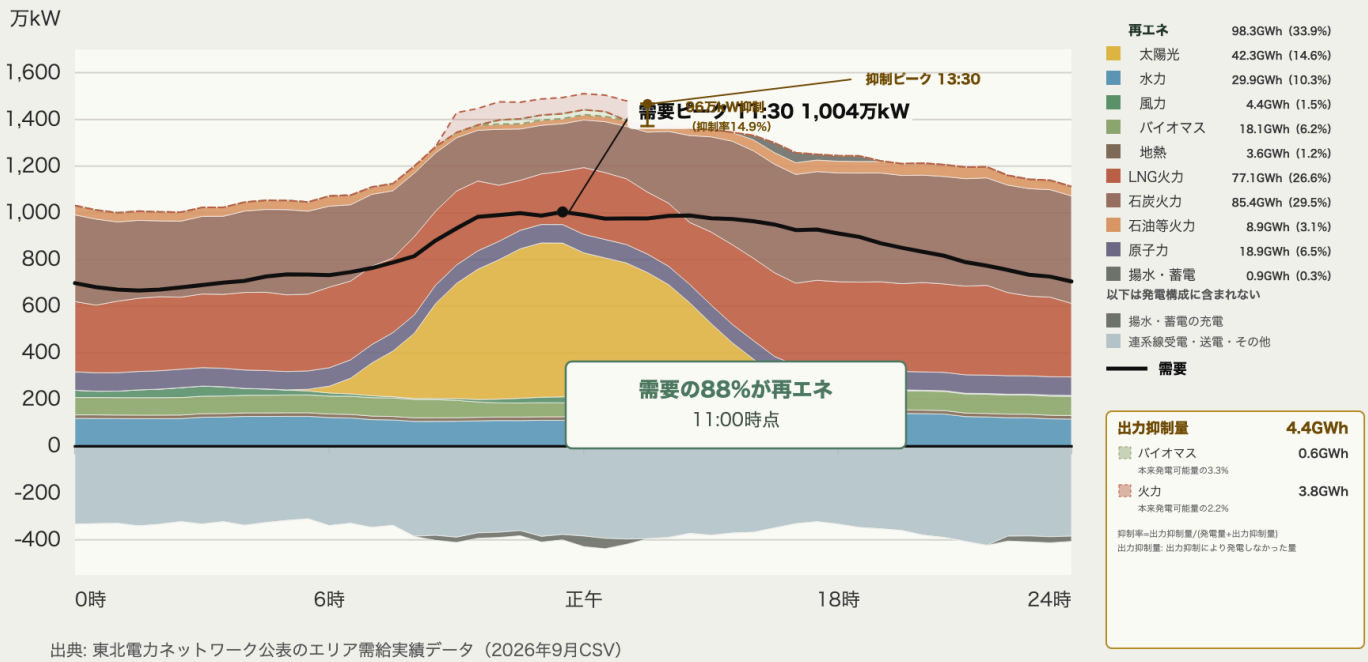
北海道は、太陽光ピーク204万kW、風力ピーク25万kWで、時間別の再エネ最大需要比は80.1%だった。

2026年9月25日の供給実績

東北エリア

再エネ
98.3GWh
（発電電力量ベース33.9%）

東北エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
289.6GWh

需要ピーク
11:30、1,004万kW

連系線・その他
86.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.8GWh

出力抑制
4.4GWh

概況

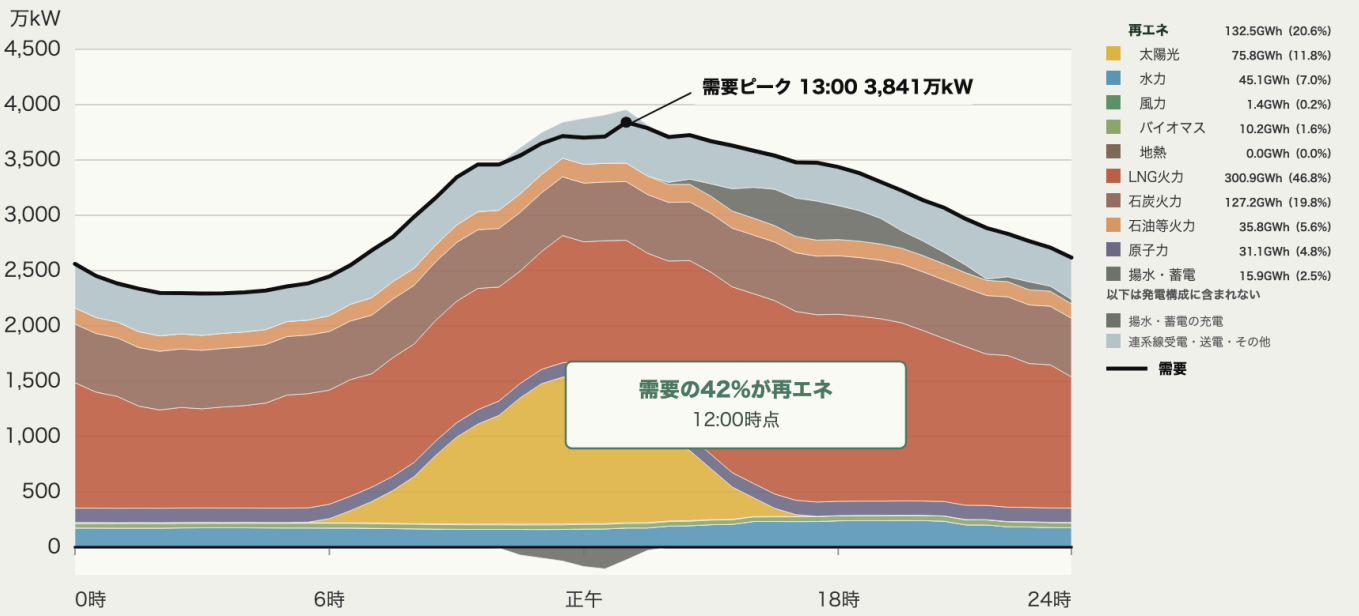
東北は、太陽光ピーク661万kW、風力ピーク44万kWで、時間別の再エネ最大需要比は88.2%だった。

2026年9月25日の供給実績

東京エリア

再エネ
132.5GWh
（発電電力量ベース20.6%）

東京エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
643.4GWh

需要ピーク
13:00、3,841万kW

連系線・その他
91.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

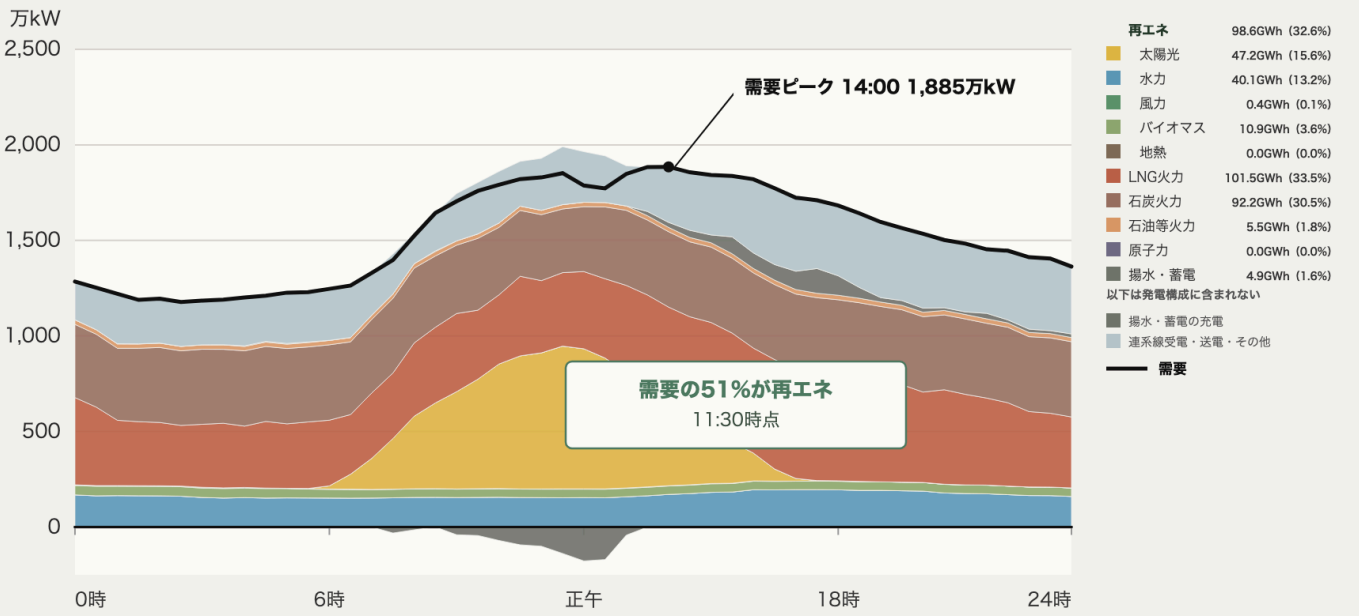
東京は、太陽光ピーク1,333万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は41.8%だった。

2026年9月25日の供給実績

中部エリア

再エネ
98.6GWh
（発電電力量ベース32.6%）

中部エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
302.7GWh

需要ピーク
14:00、1,885万kW

連系線・その他
69.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

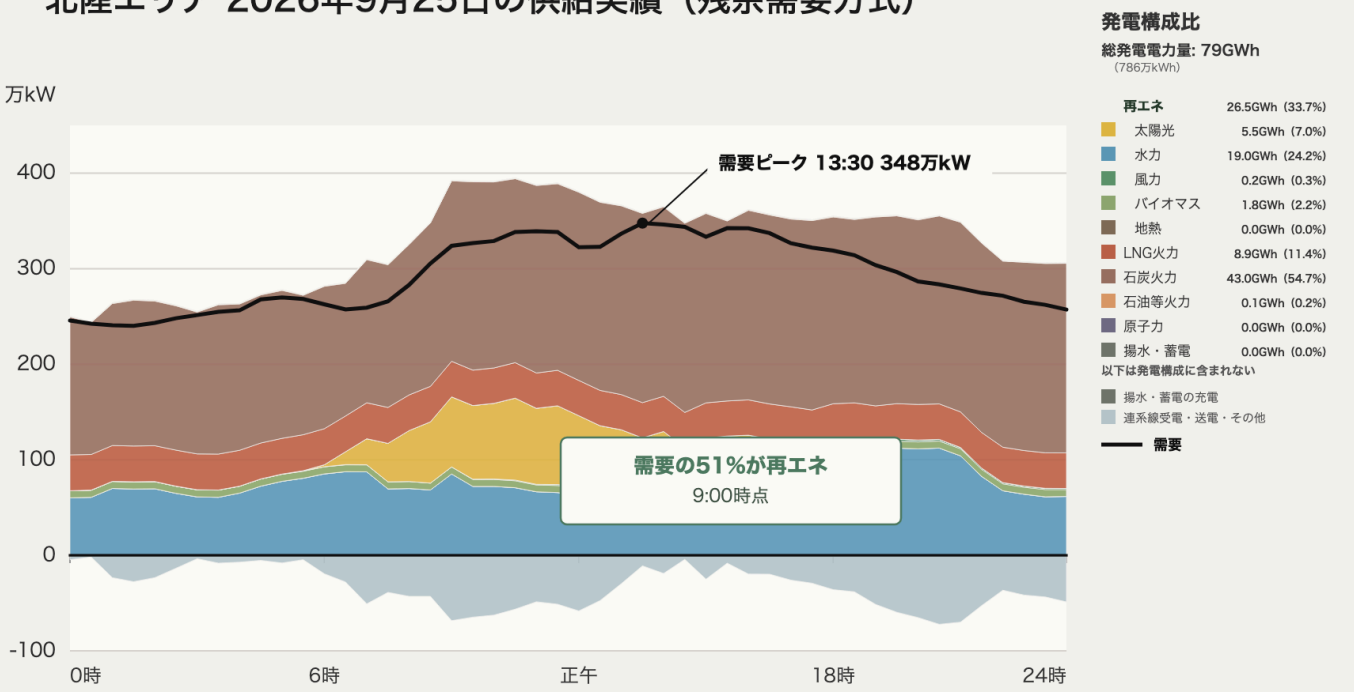
中部は、太陽光ピーク747万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.2%だった。

2026年9月25日の供給実績

北陸エリア

再エネ
26.5GWh
（発電電力量ベース33.7%）

北陸エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
78.6GWh

需要ピーク
13:30、348万kW

連系線・その他
8.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

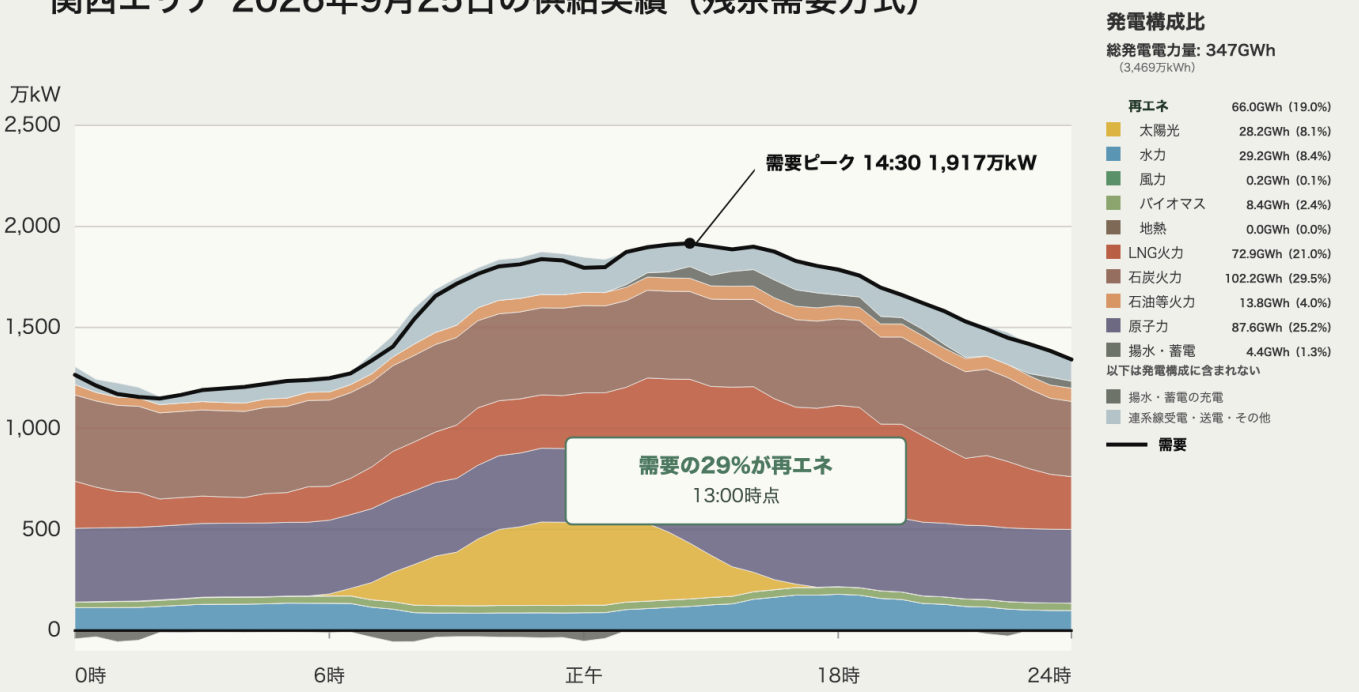
北陸は、太陽光ピーク86万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は51.2%だった。

2026年9月25日の供給実績

関西エリア

再エネ
66.0GWh
（発電電力量ベース19.0%）

関西エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
346.9GWh

需要ピーク
14:30、1,917万kW

連系線・その他
30.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
3.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

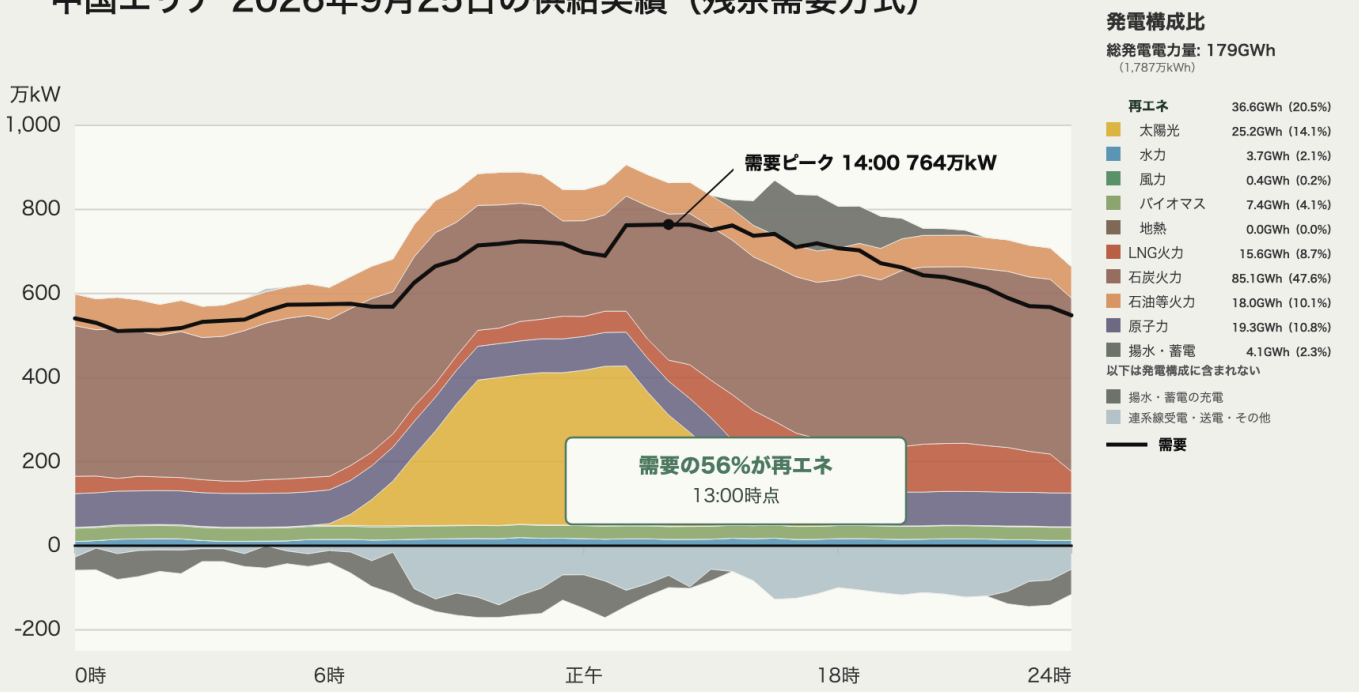
関西は、太陽光ピーク416万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は30.2%だった。

2026年9月25日の供給実績

中国エリア

再エネ
36.6GWh
（発電電力量ベース20.5%）

中国エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
178.8GWh

需要ピーク
14:00、764万kW

連系線・その他
17.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
8.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

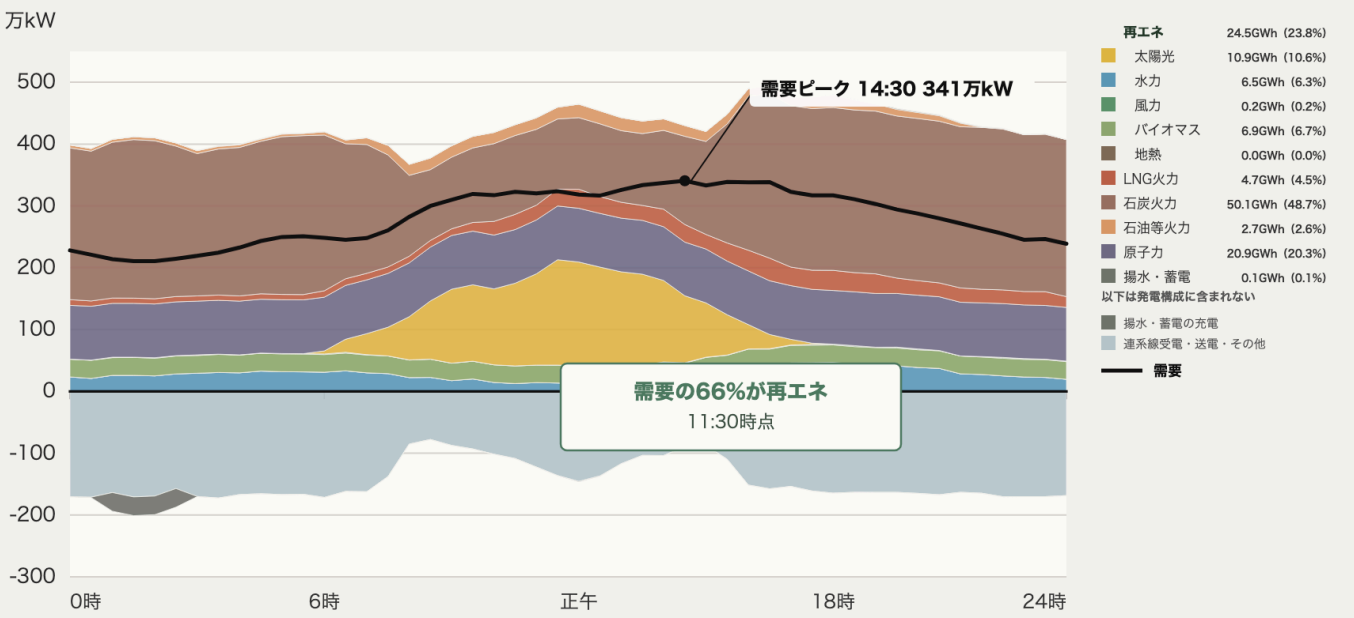
中国は、太陽光ピーク379万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は61.9%だった。

2026年9月25日の供給実績

四国エリア

再エネ
24.5GWh
（発電電力量ベース23.8%）

四国エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
102.9GWh

需要ピーク
14:30、341万kW

連系線・その他
34.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

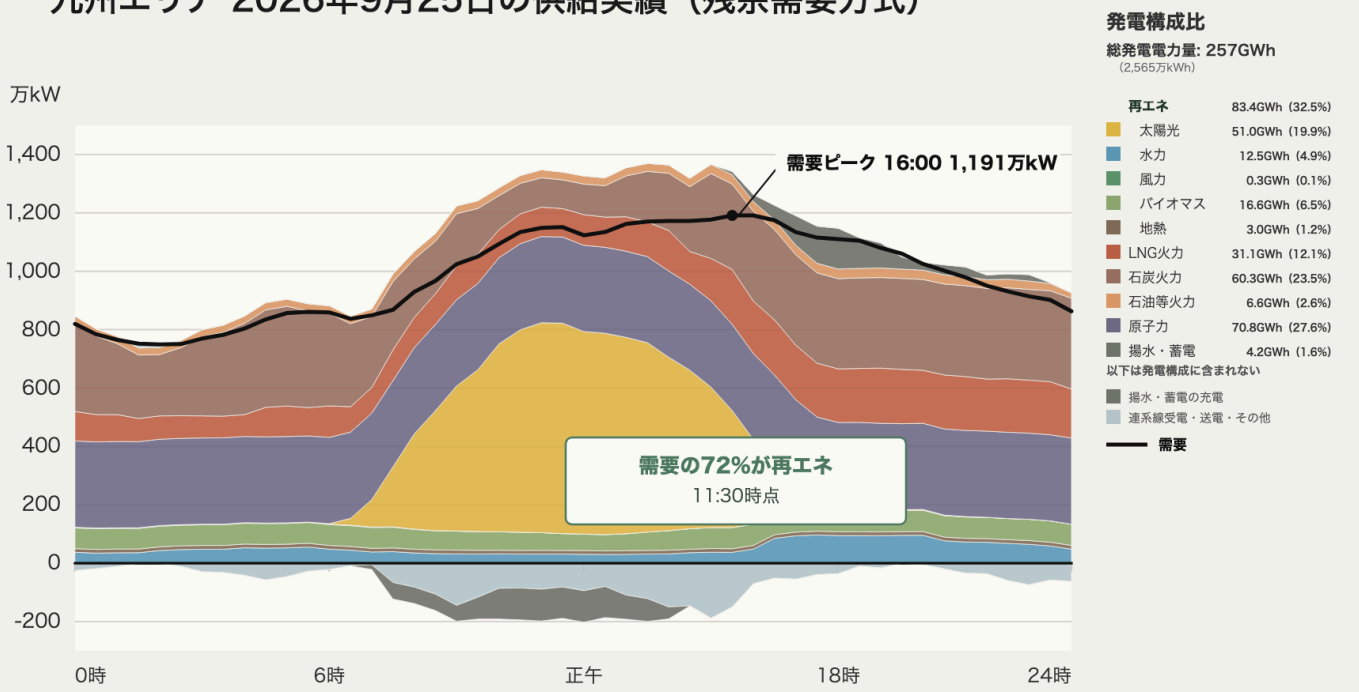
四国は、太陽光ピーク170万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.8%だった。

2026年9月25日の供給実績

九州エリア

再エネ
83.5GWh
（発電電力量ベース32.5%）

九州エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
256.5GWh

需要ピーク
16:00、1,191万kW

連系線・その他
14.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電
5.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

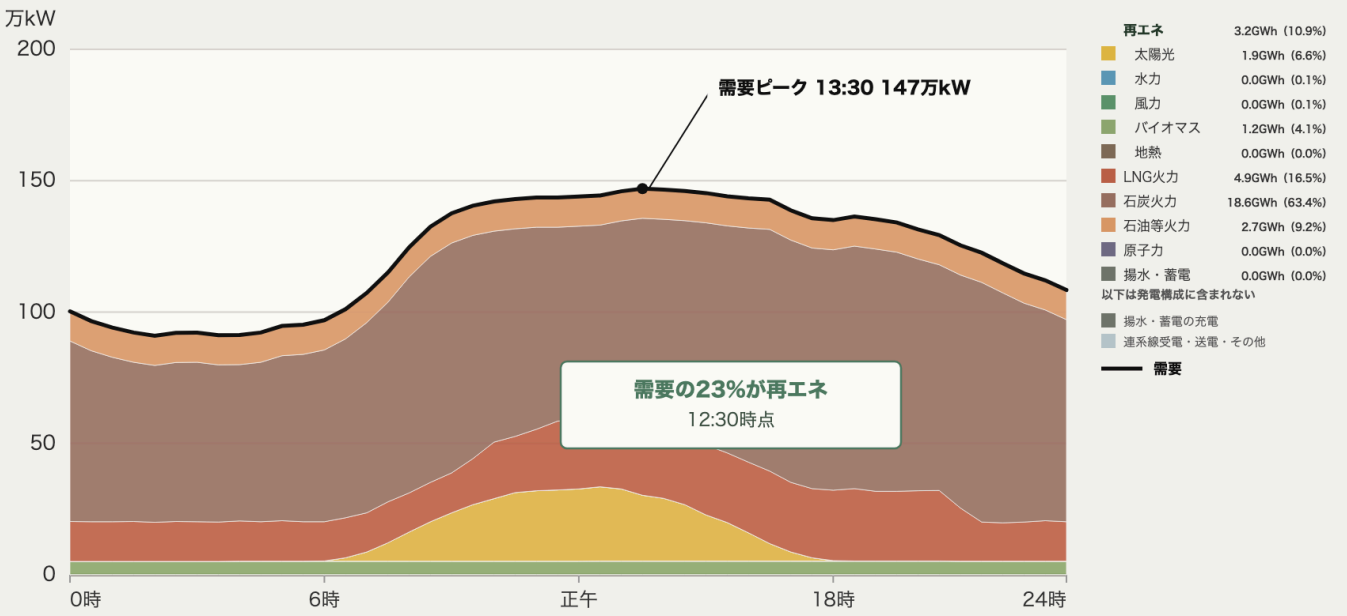
九州は、太陽光ピーク721万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は71.7%だった。

2026年9月25日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.2GWh
（発電電力量ベース10.9%）

沖縄エリア 2026年9月25日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
29.4GWh

需要ピーク
13:30、147万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.2%だった。